

ABAP環境構築手順書

神田 *IT* School
IT教育専門研修機関

ABAP環境構築作業手順書

| | |
|--------|---------------|
| 対象: | 備考欄 (参考事項等) |
| ABAP研修 | |

| |
|-----------------|
| 目的／目標: |
| ABAPの実行環境の構築と接続 |

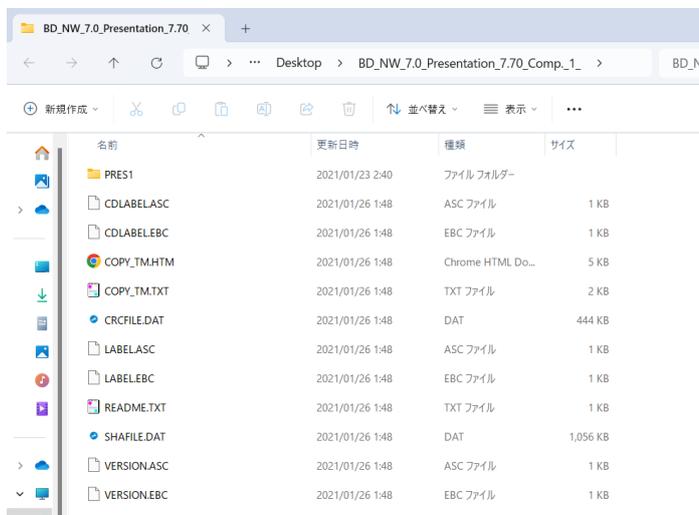
| |
|---|
| 手順: |
| <p>1)環境構築</p> <p>1.1) 下記URLより zipファイルをダウンロードします http://kanda-it-school-system.com/sms_next/contents/files/SAPGUI7.7.ZIP</p> <p>1.2) zipファイルをデスクトップ(任意のフォルダでも可)へ解凍します</p> <p>1.3) 解凍したフォルダを開き、SapGuiSetup.exe を起動します ファイルパス名 : C:¥Users¥ユーザー¥Desktop¥解凍したフォルダ名¥PRES1¥GUI¥WINDOWS¥Win32/SapGuiSetup.exe 手順書 3 ページ 「詳細手順 1.3」を参照</p> <p>1.4) 表示される案内に沿ってインストールを行います 手順書 4 ～ 10 ページ 「詳細手順 1.4」を参照</p> <p>2)接続</p> <p>2.1) デスクトップ 上にあるアイコン「 SAP Logon 」 を起動します</p> <p>2.2) 接続するSAPシステム環境の設定を行います 手順書 12 ～ 15 ページ 「詳細手順 2.2」を参照</p> <p>2.3) ログイン情報を入力し SAPシステムに接続します 手順書 16 ページ 「詳細手順 2.3」を参照</p> |

詳細手順 1.3

手順1

解凍したフォルダを開きます

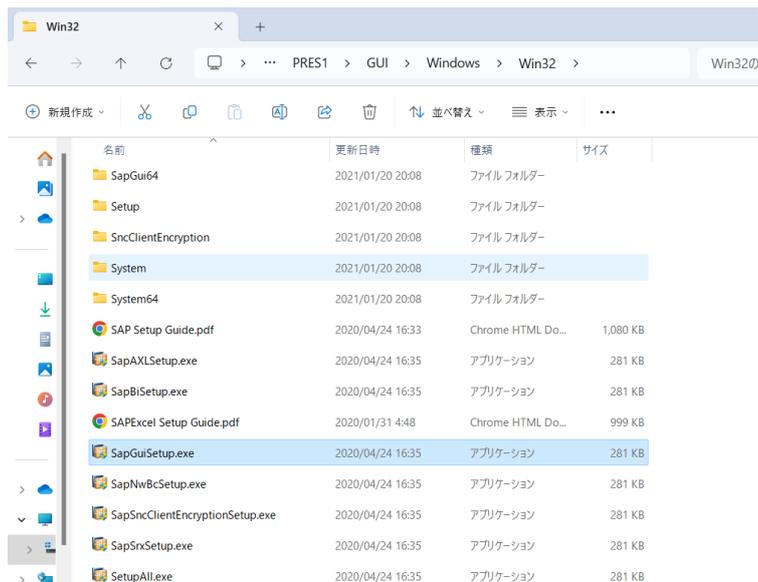
フォルダ名 : BD_NW_7.0_Presentation_7.70_Comp._1_



手順2

下記フォルダ(Win32)まで移動します

/PRES1/GUI/WINDOWS/Win32



手順3

SapGuiSetup.exe を選択し起動します



詳細手順 1.4

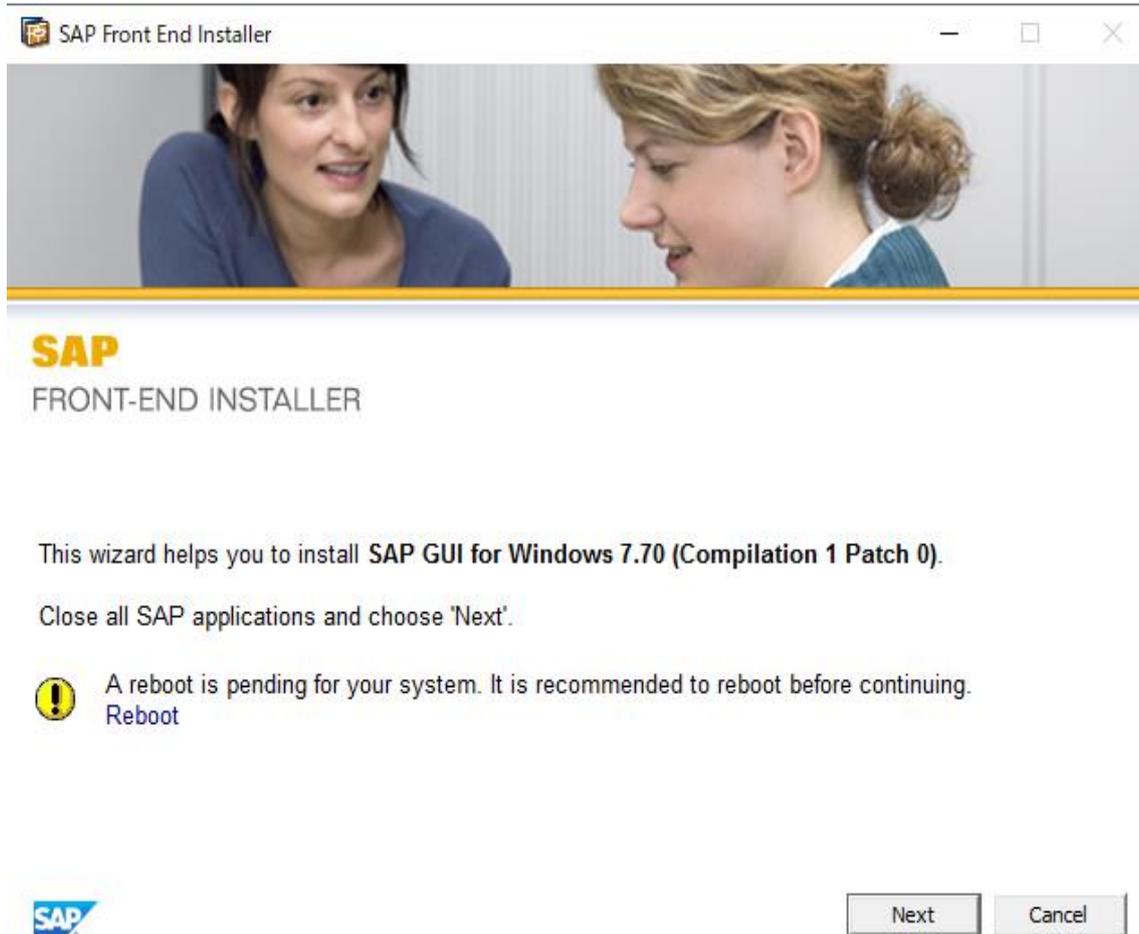
手順 1

SapGuiSetup.exe を選択し起動すると以下の画面が表示されます
しばらく待つと画面が切り替わります



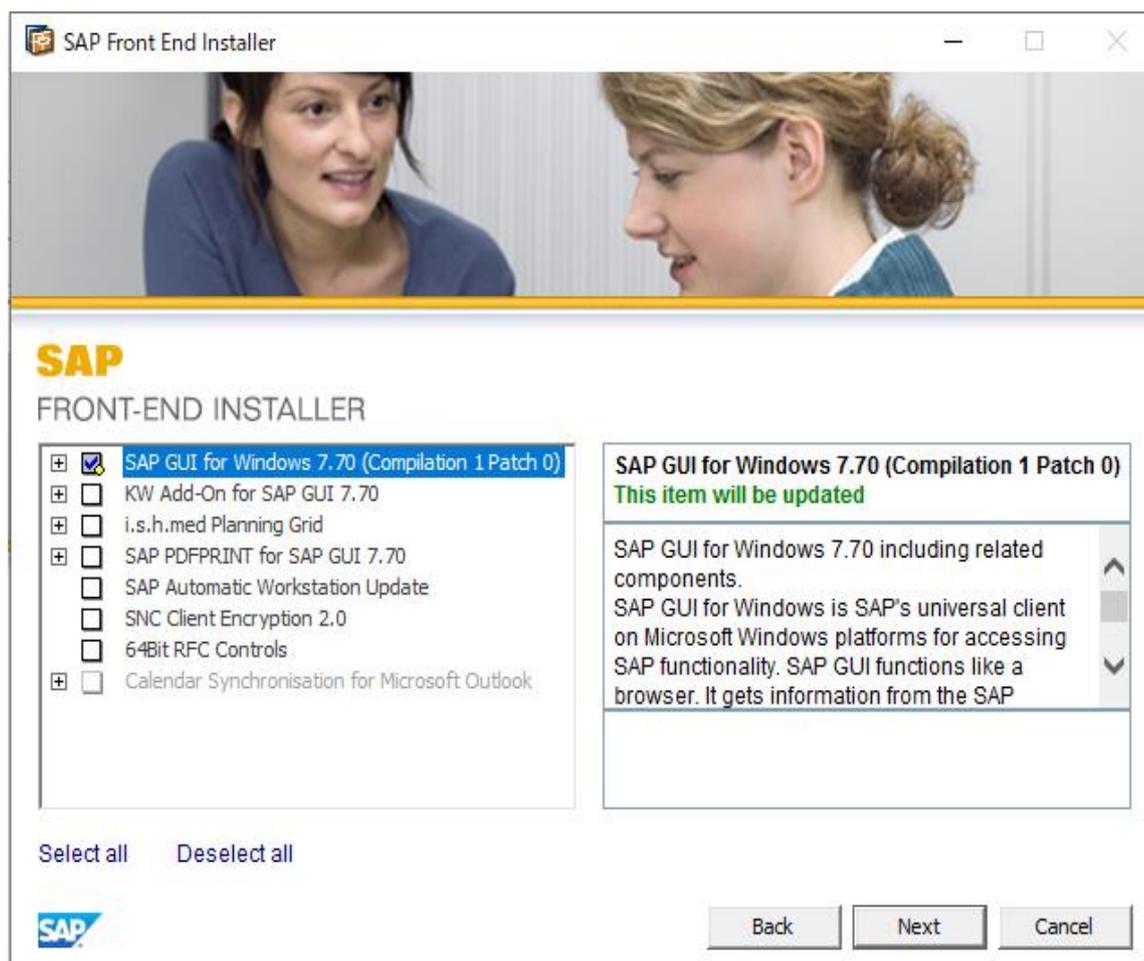
手順2

下記画面が表示されるので、Next を選択します



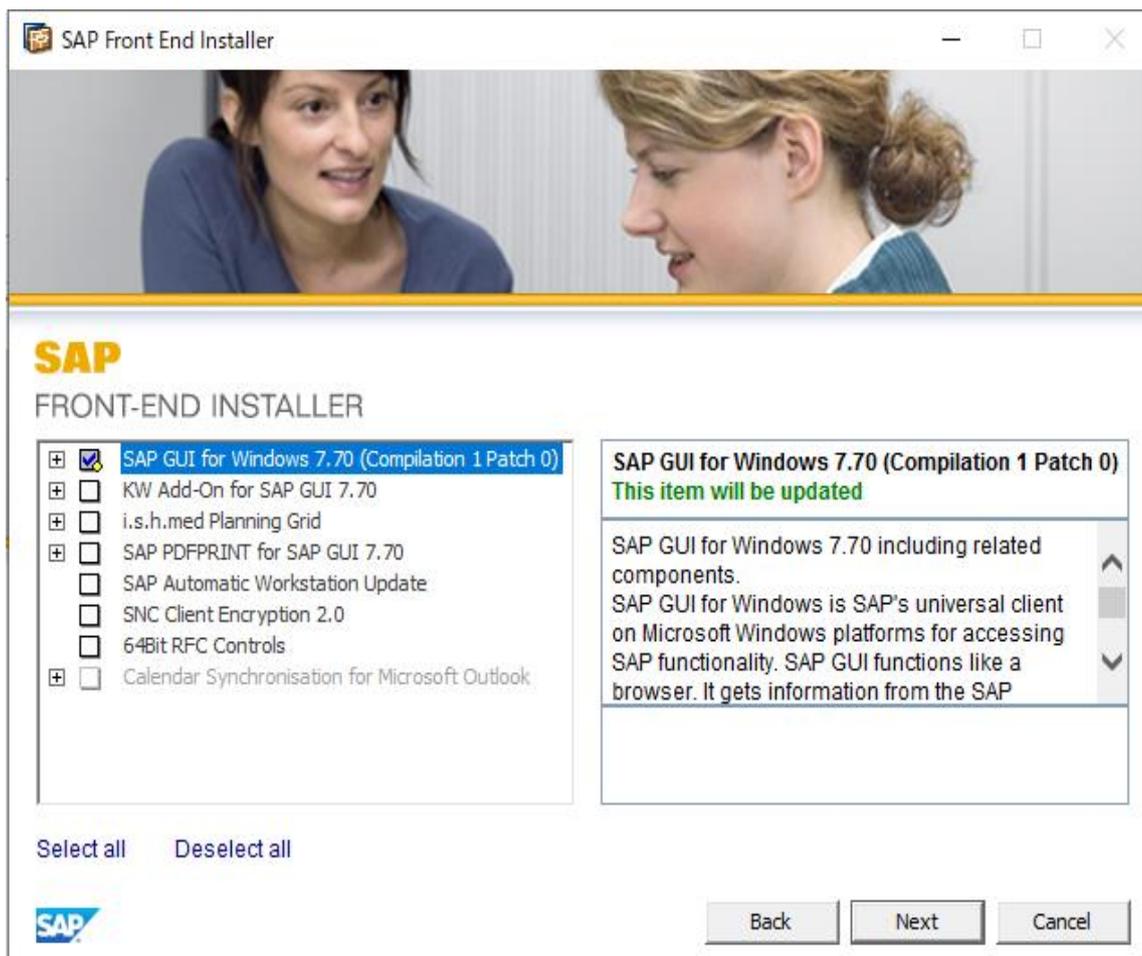
手順3

下記の画面のように SAP GUI for Windows ~ に チェック✓を付けます



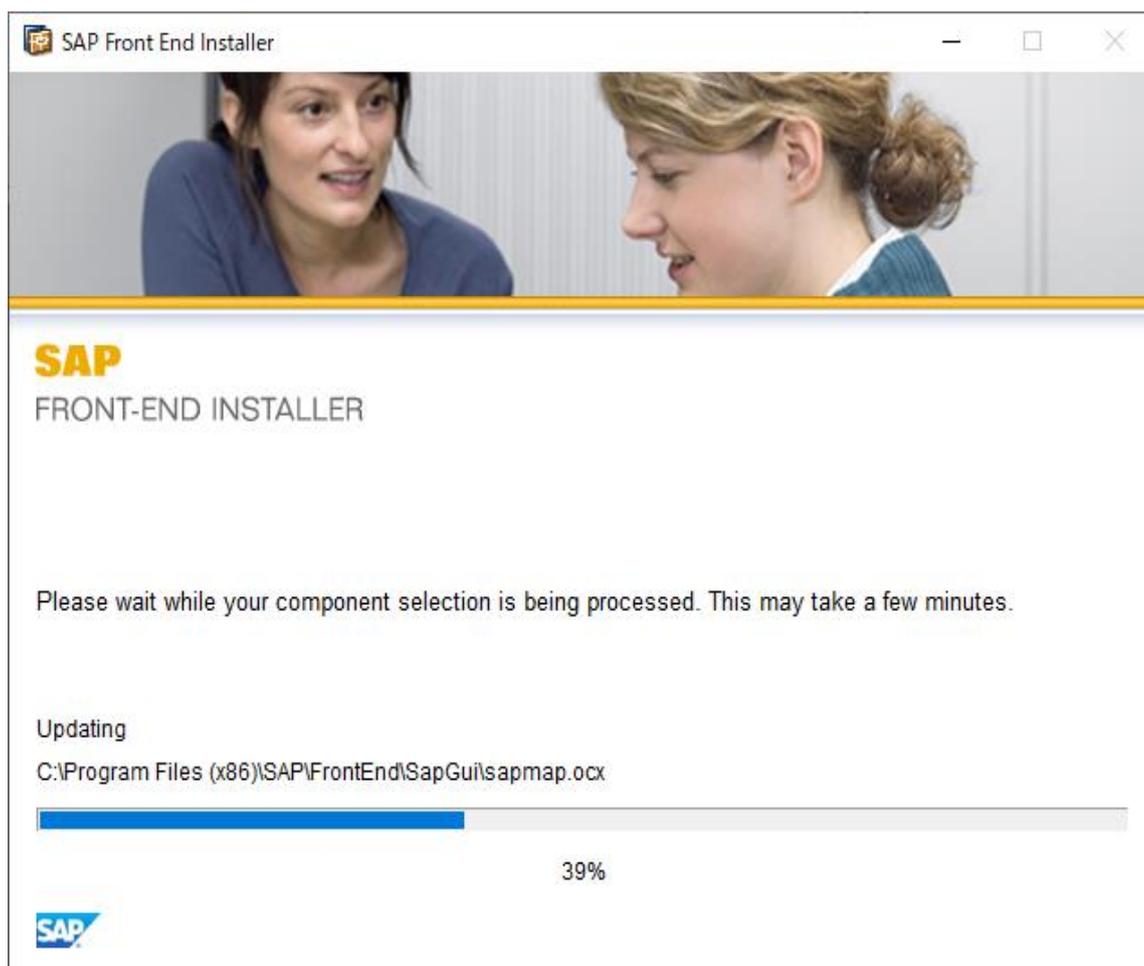
手順4

上記の手順3にて チェック✓を付けた後、Next を選択します



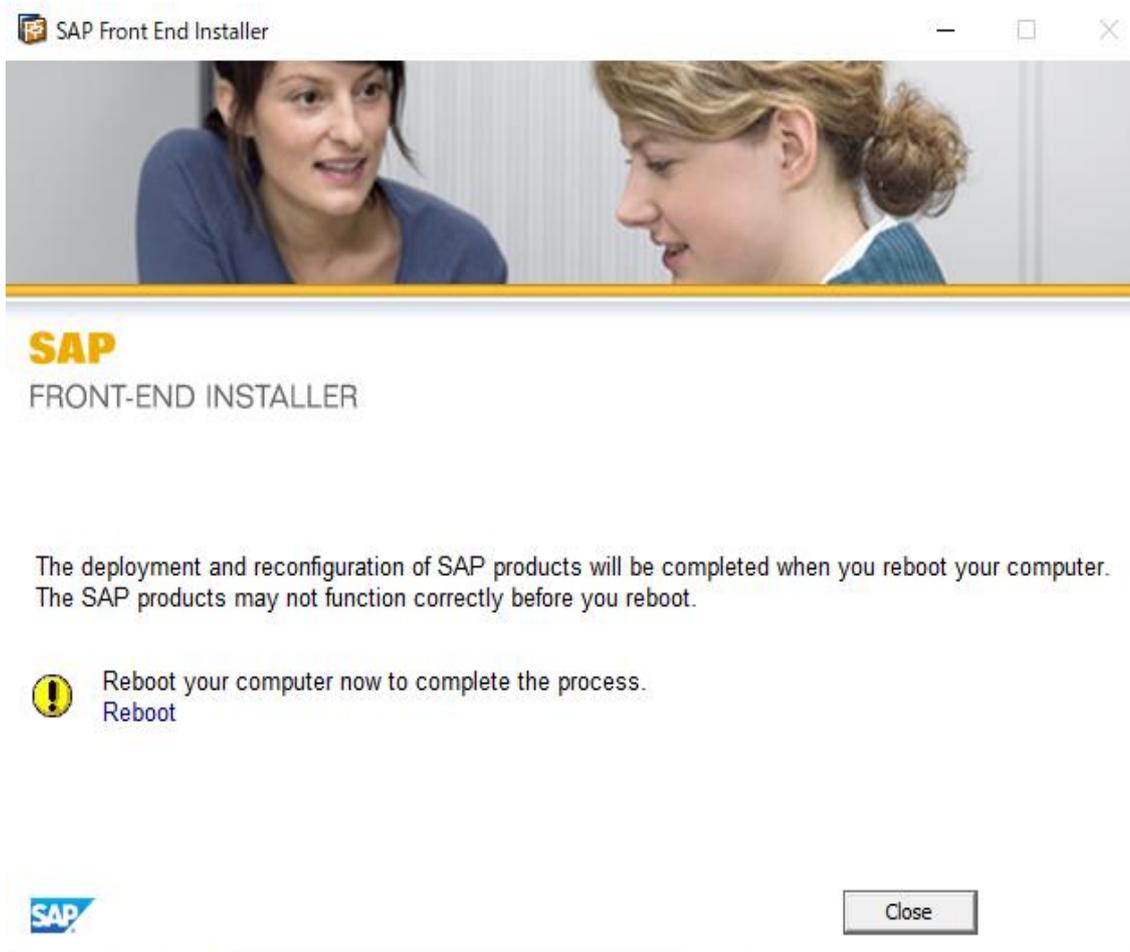
手順5

インストールが開始されますので、完了するまで待機します



手順6

インストールが完了したら、Close を選択します



詳細手順 2.2

手順 1

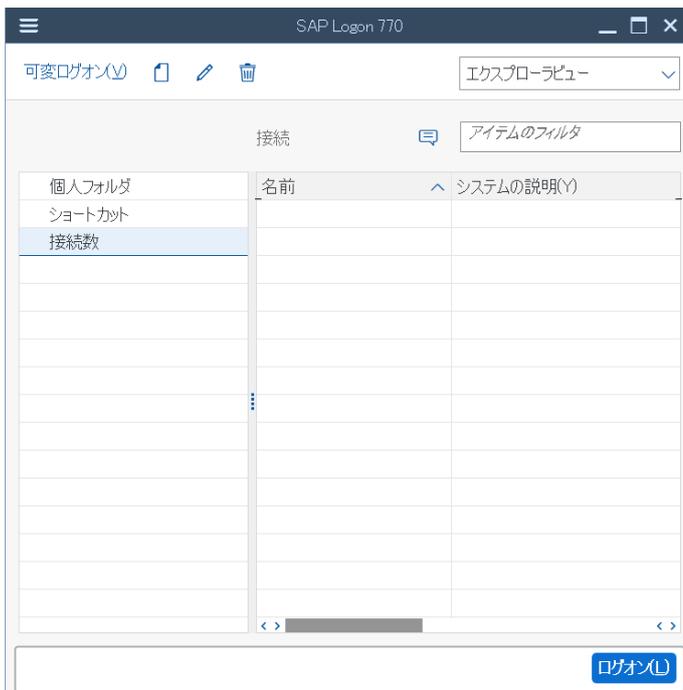


SAP Logon を選択し起動すると以下の画面が表示されます
しばらく待つと画面が切り替わります



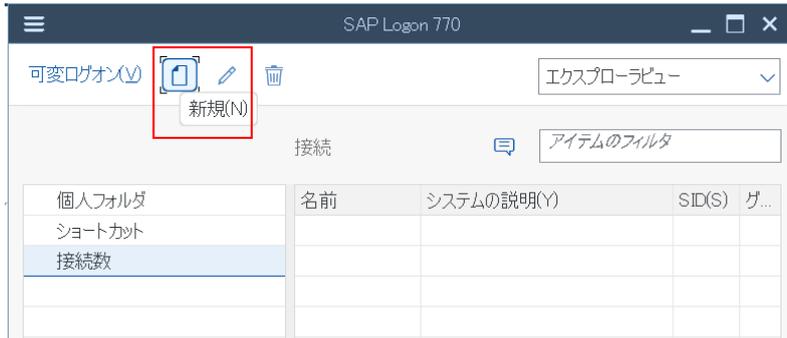
手順2

下記画面が表示されます



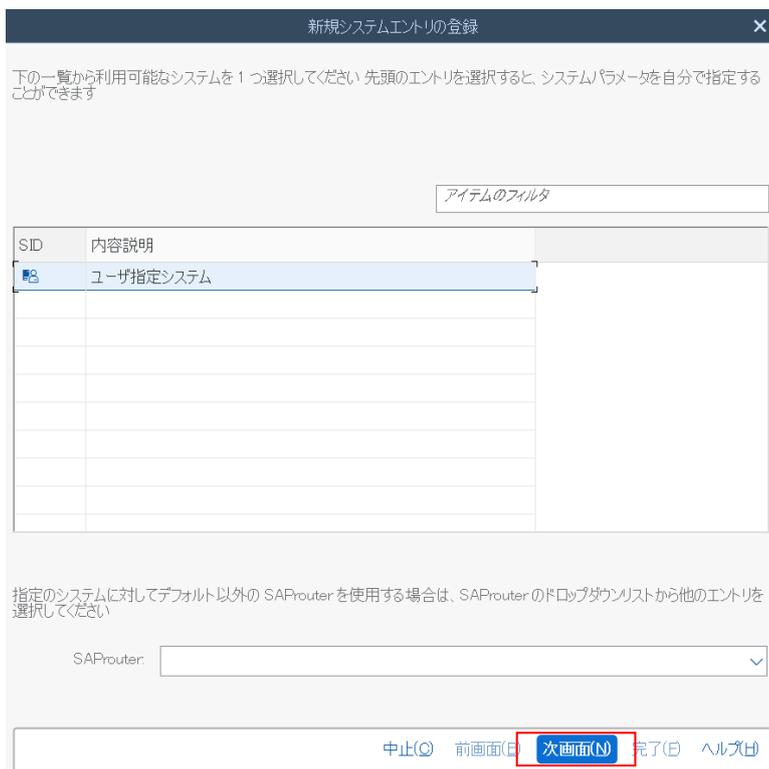
手順3

下記の画面の新規アイテム(N)を押下します



手順4

下記の画面が表示されるので、次画面(N) を押下します



手順5

下記の画面が表示されるため、接続環境情報を記入します

新規システムエントリの登録

接続タイプを選択し、必要に応じてシステムパラメータを変更してください。システムの提案する内容説明を使用する場合は、内容説明項目を空のままにしてください。ボタン「次画面(N)」および「完了(F)」は、必要なデータをすべて入力すると有効になります。

接続タイプ

グループ/サーバ選択

カスタムアプリケーションサーバ

システム接続パラメータ

内容説明: SAP研修用

システム ID: ECC

インスタンス番号: 00

SAProuter スtring:

アプリケーションサーバ: sap2.remoteides.com

 この記述はすでに使用されています - 別の説明テキストを指定してください

このページを今後の新しいエントリの先頭ページとして使用します。この設定はただちに適用されます。

中止(C) 前画面(B) **次画面(N)** 完了(F) ヘルプ(H)

| 項目 | 値 |
|-------------|---------------------|
| 接続タイプ | カスタムアプリケーションサーバ |
| 内容説明 | SAP研修用 |
| アプリケーションサーバ | sap2.remoteides.com |
| インスタンス番号 | 00 |
| システムID | ECC |

手順6

下記の画像ように入力後、次画面(N) を押下します

新規システムエントリの登録

接続タイプを選択し、必要に応じてシステムパラメータを変更してください。システムの提案する内容説明を使用する場合は、内容説明項目を空のままにしてください。ボタン「次画面(N)」と「完了(F)」は、必要な入力データがすべて入力されなければ有効になりません。

接続タイプ: カスタムアプリケーションサーバ

システム接続パラメータ

内容説明: SAP研修用

アプリケーションサーバ: sap.remoteides.com

インスタンス番号: 00

システム ID: ECC

SAProuter スtring:

このページを後続エントリ作成の先頭ページとして使用します。設定はただちに有効化されます。

ヘルプ(H) 中止(Q) < 前画面(B) **次画面(N)** 完了(F)

手順7

下記の画面が表示されます。次画面(N) を押下します

新規システムエントリの登録

ネットワーク設定を選択してください

セキュアネットワーク設定

セキュアネットワークコミュニケーションを有効化

SNC 名:

認証のみ

完全性保護

プライバシー保護

利用可能な最大セキュリティ設定

ユーザ/パスワードによる SNC ログオン(シングルサインオン不使用)

i クライアント PC に SNC 製品がインストールされていません。セキュアネットワークコミュニケーションの設定は無効化されています。

ネットワーク設定

高速接続 (LAN)

低速接続 (ネットワークトラフィックが減少)

中止(Q) 前画面(B) **次画面(N)** 完了(F) ヘルプ(H)

手順8

下記の画面が表示されます。完了(F) を押下します

新規システムエントリの登録

SAP GUIとアプリケーションサーバとの間の通信/ファイルのアップロードとダウンロードに使用するコードページを選択してください。

通信言語/コードページ

この言語は、SAP GUIとアプリケーションサーバとの間の通信に使用するコードページを決定します。この設定を調整する必要があるのは、レガシ製品を使用するごくまれな場合に限られます(詳細は SAP GUI 文書を参照)。

言語:

アップロード/ダウンロードのエンコーディング

これにより、バックエンドとの間で転送されるファイルのエンコードが指定されます。このファイルは、クライアントマシンのハードドライブに将来格納されるか、または現在格納されています。

エンコーディング:

中止(C) 前画面(B) 次画面(N) **完了(F)** ヘルプ(H)

手順9

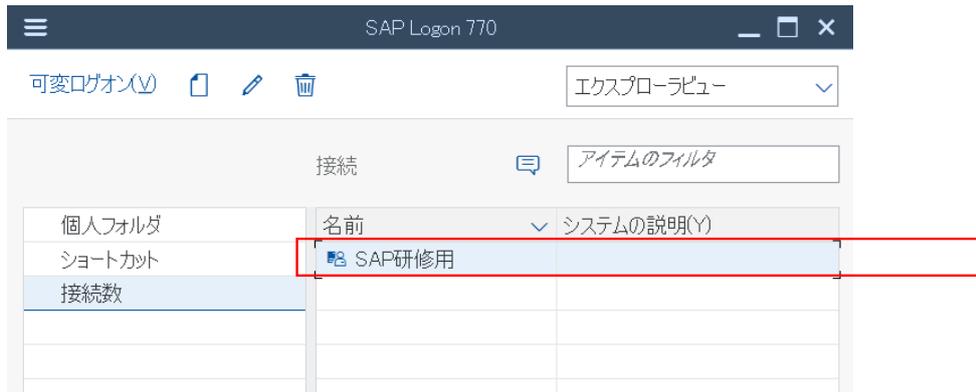
下記の画像のように接続先が表示されます

| 個人フォルダ | 名前 | システムの説明(Y) |
|---------|---------|------------|
| ショートカット | SAP 研修用 | |
| 接続数 | | |
| | | |
| | | |

詳細手順 2.3

手順1

2.2) で作成した接続先(SAP研修用) をクリックします



手順2

下記画面が表示されますので、ログイン情報を入力します



クライアント情報
ユーザ
パスワード

については別途
ご連絡いたします

ログオン言語は **JA**
を入力します

手順3

下記の画面のように入力が完了しましたら、Enterでログオンを実行します

手順4

下記の画面が表示されるとログオン完了となります

